

P POLICE 情報

令和 8 年
8 月号

- ◆ 自治体広報紙等活用版 … P. 1
- ◆ 高速道路の交通事故防止 … P. 2
- ◆ 防災意識の高揚 … P. 5



覚えておこう！災害の警戒レベル

警戒レベル	取るべき行動
警戒レベル5	命の危険 直ちに安全確保！
▼ ここまでに必ず避難！ ▼	
警戒レベル4	危険な場所から全員避難
警戒レベル3	危険な場所から高齢者等は避難

こんにちは県警です

サンテレビ

毎月第1土曜日
午前8時30分～(15分間)
8月の放送は8月1日(土)



パトロールニュース

ラジオ関西

55.8 KHzで放送中！
毎週月曜日
午後0時08分ごろ～(約2分間)



ひょうご防犯ネット+(プラス)

兵庫県警察安全安心アプリ！

アプリで犯罪情報や防犯情報
交通事故情報などをお届け！
防犯ブザー、性犯罪対策
などの防犯機能も搭載中！



兵庫県警察ホームページ

兵庫県警察を紹介

県警からのお知らせなど
役立つ情報を配信中！

兵庫県警察



兵庫県警察公式アカウント

防犯・交通・イベント・採用案内など
県警からのお役立ち情報を配信中！

右側の二次元コードをチェック→
ぜひ登録してください！



兵庫県警察 Facebook 兵庫県警察 X (旧Twitter) 兵庫県警察 YouTube 兵庫県警察 Instagram

兵庫県警察本部県民広報課



自治体広報紙等活用版



【高速道路の交通事故防止】

高速道路等において、事故や故障でやむを得ず停止した車に後続車が衝突する重大な交通事故が発生しています。

事前に車両点検を行い、高速道路等の車道上で停止することのないようにしてください。

万が一、事故や故障で停止してしまった場合には「緊急時の3原則」

○ 路上に立たない ○ 車内に残らない ○ 安全な場所に避難する
を実践し、発炎筒などで後続車に「車が停止していること」を知らせましょう。

【防災意識の高揚】

市・町では、5段階の警戒レベル

警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保！

警戒レベル4 危険な場所から全員避難

警戒レベル3 危険な場所から高齢者等は避難

警戒レベル2 自らの避難行動を確認

警戒レベル1 災害への心構えを高める

により防災情報を提供し、住民がとるべき避難行動を明確化しています。

気象庁が発表する気象情報や、市・町長が発令する避難情報等を入手し、早めの避難を心掛けましょう。

高速道路の交通事故防止 ～安全安心を目指す兵庫ハイウェイ～

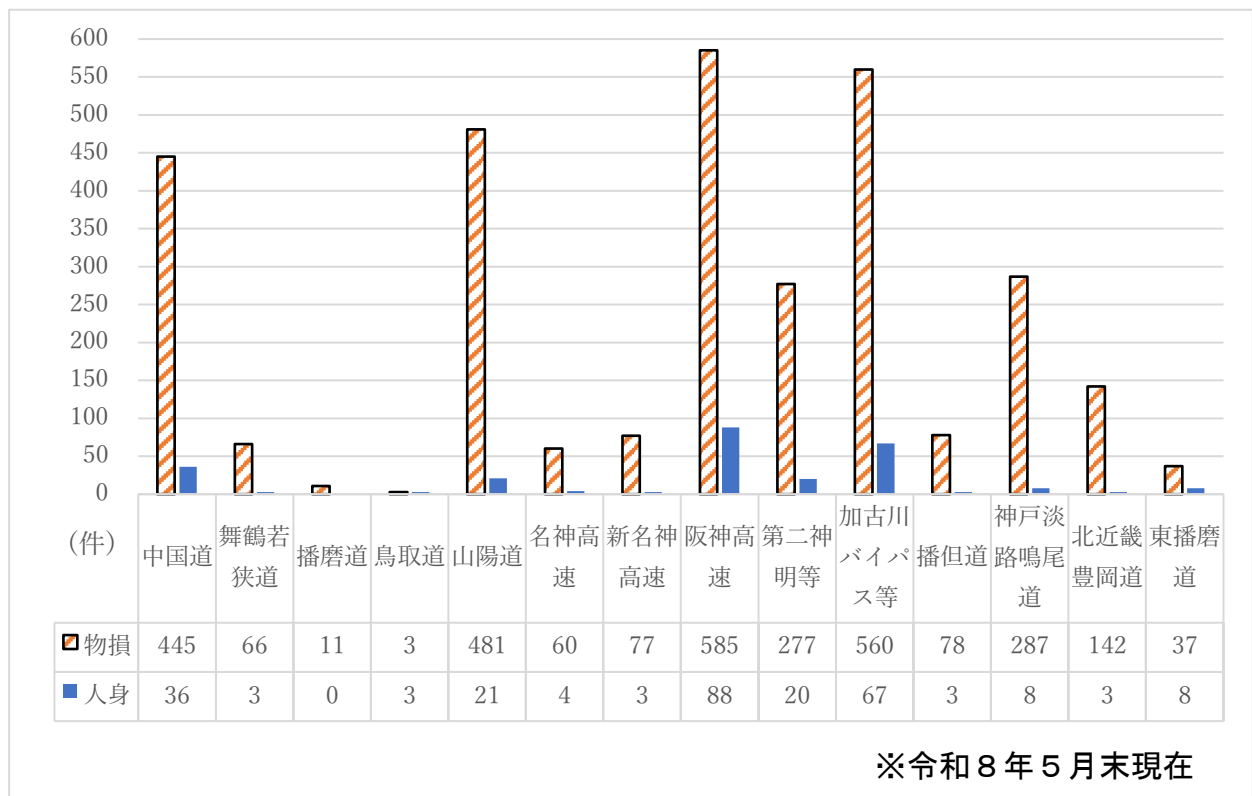
はじめに

県下の高速道路及び自動車専用道路（以下「高速道路等」という。）では、令和8年5月末現在、交通死亡事故は4件(死者数4名)発生し、人身事故件数が267件、物件事故件数が3,109件発生しており、昨年と同じ時期と比較すると交通死亡事故、人身事故及び物件事故件数は増加しています。

例年、夏場は、帰省や海・山などのレジャーに高速道路等を利用される方が多く見込まれることから、交通量の増加に伴う交通事故の多発が懸念されます。

次の表は、令和8年5月末現在までの路線別交通事故発生件数です。

《路線別交通事故発生件数（確定数）》



注1 阪神高速には、神戸線、湾岸線、池田線、北神戸線、神戸山手線、湾岸垂水線を含みます。

2 第二神明等には、第二神明北線を含みます。

3 加古川バイパス等には、姫路バイパス、太子竜野バイパス、姫路西バイパス、姫路北バイパスを含みます。

高速道路等における交通死亡事故の概要と交通事故防止への取組活動

本年発生した交通死亡事故の概要

5月末までに発生した交通死亡事故は、

- 高速道路に立ち入った歩行者が本線走行中の大型貨物自動車と衝突し歩行者が死亡
- 中型貨物自動車がハンドル操作を誤りジャンクションの分岐部に衝突し、運転手が死亡
- 漫然運転をした普通乗用自動車が料金所のアイランド部分に衝突後、車両が炎上し、助手席の同乗者が死亡
- 渋滞停止中の大型貨物自動車に普通貨物自動車が追突し、普通貨物自動車の運転手が死亡

の計4件となります。

高速隊が取り組んでいる交通事故防止対策

「安全で安心して走行できる高速道路」の実現に向け、

- 速度超過違反やあおり運転（車間距離不保持等）をはじめとする重大事故に直結する交通違反及びシートベルト装着義務違反の取締り強化の他に、
- 道路管理者との連携による安全施設の整備や広報啓発活動の強化などの対策に力を入れています。

高速道路等における駐停車の危険性

本県をはじめ全国各地の高速道路等において、事故や故障でやむを得ず停止した車に後続車が衝突する重大な交通事故が発生しています。

このような事故を未然に防止するためには、まず、出発前の車両点検（タイヤ、ガソリン、ブレーキ、冷却水などの点検）を必ず行い、高速道路等の車道上で停止することのないようにしてください。

万一、高速道路等の車道上で停止してしまった場合は、

- 路上に立たない
- 車内に残らない
- 安全な場所に避難する

の高速道路における「緊急時の3原則」を実践し、後続車に十分注意して発炎筒や三角表示板などを車の後方に設置して後続車に知らせてください。

安全で安心して走行するために

夏場を迎えるにあたり、高速道路等においても交通量が増加しますので、交通事故の当事者にならないために、

- 暑さによる漫然運転防止のため、水分補給や休憩を充分にとる
- ゲリラ豪雨などの急な天候変化に対応できる安全速度と車間距離で走行する
- 「あおり運転」に遭わないためにも、追い越しが終われば左側車線に戻るなどを遵守し、計画的で余裕を持った運転に努めていただきますようお願いします。

《高速道路交通警察隊》

防災意識の高揚 ～風水害に備えて～

これからの時季は、台風や局地的な大雨の影響により、河川の急な増水・氾濫、土砂崩れなどが発生するおそれがあります。

普段から「逃げるタイミング」「逃げる場所」を考えておくとともに、気象庁が発表する気象情報や、市・町長が発令する避難情報等を入手し、早めの避難を心掛けましょう。

新たな防災気象情報について

5段階の警戒レベルと防災気象情報

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとに) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

参考【防災気象情報の改善について（気象庁、国土交通省）】

市・町長が発令する避難情報等は、皆さんの命を守るための大切な情報です。
「自らの命は自らが守る」意識を持って自らの判断で避難行動をとりましょう。

線状降水帯について

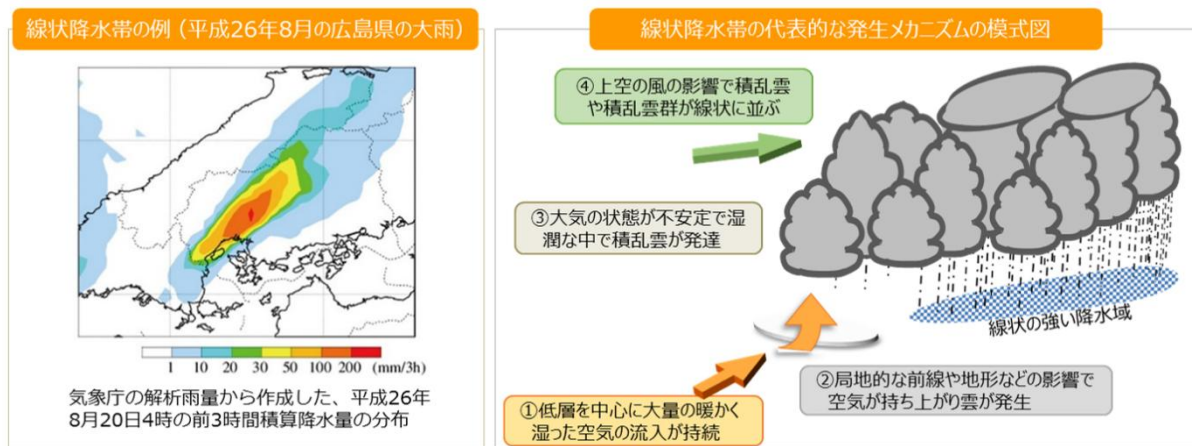
気象庁では、令和8年5月から線状降水帯が発生し、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっていることをいち早く知らせる「気象防災速報（線状降水帯発生）」などを発表しています。

【線状降水帯とは】

次々と発生した積乱雲により、線状の降水域が数時間にわたってほぼ同じ場所に停滞することで、大雨をもたらすもので、線状降水帯が発生すると、災害の危険性が高くなります。

（過去の災害事例）

- 令和2年7月豪雨 ○ 平成30年7月豪雨 ○ 平成29年7月九州北部豪雨
- 平成27年9月関東・東北豪雨 ○ 平成26年8月豪雨



参考：「線状降水帯とは」「線状降水帯の例」「線状降水帯の代表的な発生メカニズムの模式図」（気象庁ホームページより）

気象防災速報（線状降水帯発生）などは、大雨による災害の危険性が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続いている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。

【線状降水帯の予測情報が提供されたら・・・】
大雨による災害発生の危険度が高まっていることを認識し、心構えを一段高めましょう！！

- ご自身や家族の安全確保が第一です。
- 普段から避難に備えて、食料や着替えなどを準備しておきましょう。
- ハザードマップや避難情報、避難経路を確認しておきましょう。
- 最新の気象情報に常に注意を払いましょう。

避難情報等について

「避難情報に関するガイドライン」（内閣府（防災担当））では「住民は「自らの命は自ら守る」意識を持ち、自らの判断で避難行動をとる」との方針が示され、この方針に沿って自治体や気象庁などから発表される防災情報を用いて住民がとるべき行動を直感的に理解しやすくなるよう、5段階の警戒レベルを明記して防災情報が提供されることとなっています。

自治体から警戒レベル4 避難指示や警戒レベル3 高齢者等避難が発令された際には速やかに避難行動をとってください。

避難情報等	居住者等がとるべき行動等
【警戒レベル5】 緊急安全確保 (市町村長が発令)	●発令される状況：災害発生又は切迫（必ず発令される情報ではない） ●居住者等がとるべき行動：命の危険 直ちに安全確保！ ・指定緊急避難場所等への立退き避難することがかえって危険である場合、緊急安全確保する。ただし、災害発生・切迫の状況で、本行動を安全にとることができるとは限らず、また本行動をとったとしても身の安全を確保できるとは限らない。
【警戒レベル4】 避難指示 (市町村長が発令)	●発令される状況：災害のおそれ高い ●居住者等がとるべき行動：危険な場所から全員避難 ・危険な場所から全員避難（立退き避難又は屋内安全確保）する。
【警戒レベル3】 高齢者等避難 (市町村長が発令)	●発令される状況：災害のおそれあり ●居住者等がとるべき行動：危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等※は危険な場所から避難（立退き避難又は屋内安全確保）する。 ※避難を完了させるのに時間を要する在宅又は施設利用者的高齢者及び障害のある人、妊産婦、乳幼児連れの人等、及びその人の避難を支援する者 ・高齢者等以外の人にも必要に応じ、出勤等の外出を控えるなど普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングである。例えば、地域の状況に応じ、早めの避難が望ましい場所の居住者等は、このタイミングで自主的に避難することが望ましい。
【警戒レベル2】 レベル2 大雨・土砂災害・氾 濫・高潮注意報 (気象庁が単独発表 または気象庁と国土 交通省等が共同発 表) ※	●発表される状況：気象状況悪化 ●居住者等がとるべき行動：自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により自宅・施設等の災害リスク、指定緊急避難場所や避難経路、避難のタイミング等を再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認・注意するなど、避難に備え自らの避難行動を確認。
【警戒レベル1】 早期注意情報 (気象庁が発表)	●発表される状況：今後気象状況悪化のおそれ ●居住者等がとるべき行動：災害への心構えを高める ・防災気象情報等の最新情報に注意する等、災害への心構えを高める。

参考【避難情報に関するガイドライン（内閣府（防災担当））】

災害への備え

大規模災害が発生した場合、避難所に十分な食料がない可能性があります。

一人1つ、両手が使えるリュックサックなどを準備し、家族構成に合わせて必要なものを考えましょう。

非常時に持ち出す物（参考）

- | | |
|---|------------------------------------|
| ☐ 水（ペットボトルなど） | ☐ タオル・毛布 |
| ☐ 非常食（アルファ化米・レトルト食品など） | ☐ 歯ブラシ |
| ☐ 救急セット・常備薬 | ☐ マスク |
| ☐ ラジオ | ☐ 消毒液・除菌シート |
| ☐ 懐中電灯・ヘッドランプ | ☐ 筆記用具 |
| ☐ 乾電池・モバイルバッテリー | ☐ 預金通帳 |
| ☐ 現金（小銭も用意しましょう） | ☐ 手袋 |
| ☐ 服・下着など | |

※ 定期的に中身を確認しましょう。

「防災気象情報」の活用

気象庁では、地図上のどこで危険度が高まっているかが、リアルタイムで色分けされる「キキクル（危険度分布）」を提供しています。

パソコンやスマートフォンから、気象庁のホームページの「キキクル（危険度分布）」で確認できます。

キキクルで「黒」が出現した場合、重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況を表しています。

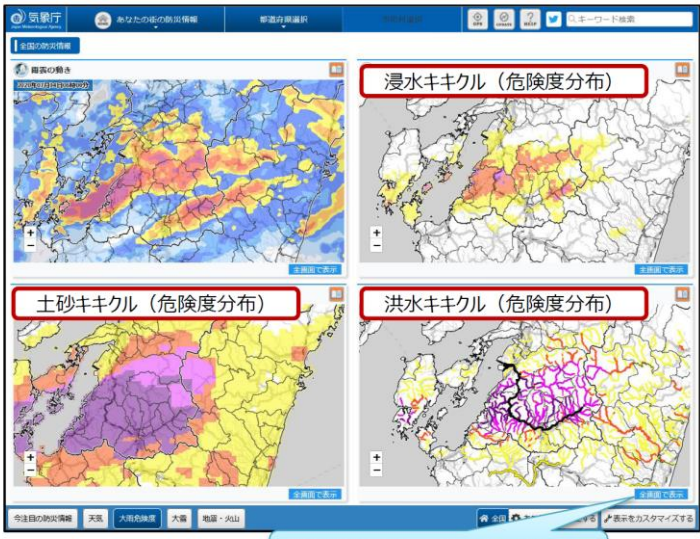
早めの避難を心掛け、遅くとも「紫」が出現した時点で、速やかに避難開始判断することが重要です。

自治体から高齢者等避難や避難指示が発令された場合には、キキクルの危険度に関わらず、速やかに避難行動をとってください。（参考：政府広報オンライン）

気象庁ホームページ
(トップページ)



危険度分布
(キキクル)



参考【気象庁ホームページ】

詳細版はこちらをクリック

マイ避難カード

マイ避難カードとは、災害が迫ってくる時に「いつ」「どこで」「どのように」避難するかをあらかじめ自分で確認・点検し、書き記しておき、自宅内の普段から目につく場所に置いておくなど、いざという時の避難行動に役立てるためのカードです。

兵庫県では、災害の種類に合わせて避難方法をあらかじめ決めておく「マイ避難カード」の作成を推進しています。

様式は兵庫県のホームページに掲載されているので、家族で事前に避難行動を確認しておきましょう。

マイ避難カード (記載例)			
災害の種類	土砂災害	名前	兵庫 太郎
確認!	判断材料の入手 気象庁ホームページの土砂災害危険度分布 ○○沢の様子		
いつ?	逃げ時 土砂災害の危険度分布で赤色(警戒)になったとき または、○○沢の水が異常に濁ったとき		
どこに?	避難先 昼(明るい時) AB小学校 夜(暗い時) CD公民館		
どのように?	避難する方法 昼(明るい時) 家族と歩いて 夜(暗い時) 家族と歩いて		
(その他) 自宅がハザードマップの土砂災害警戒区域内にある			

【出典元：兵庫県】

参考情報

- 兵庫県警察ホームページには、他にも様々な防災情報を掲載しています。



- 兵庫県CGハザードマップを活用して、身の回りの場所にどんな危険が潜んでいるのか確認しましょう。

【兵庫県CGハザードマップ】
<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp>

ハザードマップのほかにも、天気や川の様子、鉄道の運行状況などがわかる「リアルタイム情報」や、兵庫県の自然災害記録集「防災学習アーカイブス」があります。

《災害対策課》